

中区 区域まちづくり事業 事業概要

事業名称	乳幼児のむし歯ゼロ作戦
事業目的	<p>中区地域計画における「それぞれに合った健康増進習慣の確立」「歯と口の健康教育の推進」をめざし、次のことに取り組む。</p> <p>○中区はむし歯を持つ乳幼児が堺市で一番多い区である(3歳児健康診査のデータより)。2歳頃は乳臼歯(奥歯)が生え始める大事な時期であり、このタイミングに歯科保健指導を行うことで、乳幼児のむし歯を減少させる。</p>
事業内容	<p>○1歳6か月児健康診査時に中区に住民票のある2歳児に、1歳6か月児健康診査時のむし歯菌活動性検査結果と2歳の歯科相談の案内を郵送し、積極的に受診勧奨を行う。</p> <p>○2歳時に保健センターで歯科健診と歯科保健指導を行い、その後は堺市フッ素塗布手帳を活用し地域のかかりつけ歯科につなぐ。</p> <p>○間食指導もむし歯予防に繋がる点から、おやつが3回以上もしくは3度の食事を規則正しく摂れていない児に対しては、栄養士による個別相談の対象とし、希望者には栄養個別相談を実施する。</p>
実施場所	中区役所
実施時期	令和4年4月～令和5年3月
事業主体	中区役所中保健センター
事業効果	保護者への歯科保健指導の機会を増やすことで、乳幼児の口腔における健康格差の解消が期待される。
活動指標	<p>○3歳児健康診査(3歳6カ月児)のう蝕罹患率の減少</p> <p>○3歳児健康診査時(3歳6カ月児)にかかりつけ歯科をもつ児の増加</p>
備考	